

のしろ市議会だより

わたし まち

2021年(令和3年)1月25日 第59号



二ツ井中学校で行われた未来の二ツ井を語る会

◆特集◆

秋田から2人目の総理大臣を目指そう

特集	P 2
12月定例会の概要	P 3
審議結果一覧	P 4～P 5
議会報告会開催中止のお知らせ ほか	P 5
一般質問	P 6～P 9
各委員会での主な審査概要	P 9～P 11
議会の主な動き ほか	P 12



令和2年12月定例会
録画中継ページ

◆特集◆ 秋田から2人目の総理大臣を目指そう

二ツ井の未来を語る会

12月1日（火曜日）、二ツ井中学校で「秋田から2人目の総理大臣を目指そう」と題して、全校生徒参加の集会在開催されました。

この企画は、総合的な学習の時間のふるさとキャリア教育において、二ツ井地区在住の市議会議員4名を招請して行われたため、その様子を取材してきました。

生徒たちからの絶えない質問

議員が自己紹介、能代市議会のことについて説明をした後、生徒10名から次の質問がありました。



- ・市議会議員になろうと思ったきっかけは
- ・議員になって大変なことは
- ・能代火力発電所の在り方は
- ・議員同士の意見が合わないときの対応は
- ・二ツ井地区の産業はどうあるべきか
- ・条例はどんなときにつくられるのか
- ・議員になる人はどんな人が適正か
- ・何党に所属しているか
- ・リーダーとしての心構えは

・脱炭素社会を目指し、風力発電はどう活用されていくか

・臨時議会はどんなときに開会しているのか

・人口が減り続けている能代は、どんな対策が必要か

・新型コロナウイルス対策として、リモート会議を行う考えは



会が始まるまでは、「果たして何人が質問するのか不安です。もし質問者がいない場合は自由討論にしましょうか。」と話していた先生たちの不安は一掃されるほど、質問は絶えず、時間いっぱいまで相次いでいました。

出席した議員たちは、多岐にわたる質問・意見に、誰もがそれぞれ丁寧な説明、回答を心がけていました。

議会の一般質問で議員が取り上げるような内容の質問も数多く見られ、議員たちも、現在能代市が取り組んでいる政策を紹介していました。

また、条例についての質問に対しては、現在能代市議会では議会基本条例の策定に取り組み、議員自ら学んでいることもあり、分かりやすく説明していました。

「能代市で暮らしたい」

集会在終わった後、校長先生から「今日は大変有意義な企画ができた。生徒たちがこれほど関心を持っているとは。議員とこんなに身近に語り合うことはありがたい。」との感想がありました。

また、生徒会長と副会長に対し、将来はどこで暮らしたいか質問したところ、異口同音に「能代市で暮らしたい」と話していたことには、いささかの驚きと大きな喜びを覚えました。



行く行くはこの能代から

現在の中学生は、3〜5年後には選挙権を持ちます。少しでも政治に興味を持ち、選挙で一票を投じることで、よりよいまちづくりを目指してもらいたいと感じました。

そして、生徒の中から、市議会議員、市長、県議会議員、県知事、国会議員を目指し、行く行くは「秋田から2人目の総理大臣を」とこの能代から、と願う次第でした。

取材：伊藤洋文 安井和則

12月定例会の概要

令和2年度一般会計補正予算は

全会一致で可決

12月定例会は、11月30日から12月16日まで17日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和2年度一般会計補正予算など全23件と、議員発議の条例・規則の一部改正案等4件、議員発議の意見書案2件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決しました。

陳情は3件を採択、1件を不採択とし、9月定例会で継続審査としていた請願1件は、引き続き継続審査としました。

なお、これまで一般会計の委員会審査は、3常任委員会に分かれて行っていました。議員全員でも審査する「予算委員会」を、次の3月定例会で設置することとしました。

主な単行議案

◆能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例を一部改正しました

◆能代市特別職の職員の給与に関する条例を一部改正しました

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を一部改正しました

◆能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を一部改正しました

◆能代市職員、特別職の職員、議会の議員及び教育長の期末手当の支給割合を、それぞれ0・05月分引き下げました。

◆行政手続における押印の見直しに伴う関係条例

を整備しました

個人等が市に提出する申請等における押印については、法令により押印が義務づけられているものを除き、原則として廃止します。

◆指定管理者を指定します

能代市在宅障害者支援施設とらいあんぐる及び能代市農林漁家婦人活動促進施設（杉ホールびびき）の指定管理者を指定します。

◆能代市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例を一部改正します

能代市二ツ井・荷上場地区簡易水道事業を能代市水道事業へ統合することに伴い、給水区域の追加等を行います。

令和2年度一般会計補正予算

補正予算（第11号）は2億9332万8000円を、（第12号）は1246万9000円を、それぞれ追加し、予算総額を359億5446万9000円としました。

補正予算の主な内容・事業

◆ふるさと納税推進費 9552万7000円
寄附金の増加に伴う返礼品調達費及びポータルサイト利用料等を追加します。

◆ふるさと納税基金積立金 1億8500万円
寄附金の増加に伴い、積立金を追加します。

◆子ども・子育て支援事業費（施設型給付費・委託費） 3562万3000円
保育所機能の利用人数増加に伴い、負担金を追加します。

◆仮設診療所運営費 2813万5000円
開設期間の延長に伴い運営費を追加します。

◆ひとり親世帯臨時特別給付金事業費 1246万9000円

児童扶養手当受給世帯等に、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を、児童扶養手当受給世帯等へ再支給します。

令和2年度特別会計・企業会計補正予算

- ・能代市簡易水道事業特別会計補正予算
- ・能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算
- ・能代市水道事業会計補正予算
- ・能代市下水道事業会計補正予算

専決処分の承認

◆令和2年度能代市一般会計補正予算（第9号） 3475万2000円
新型コロナウイルス感染症対策として実施する、農業機械・設備等の導入支援に係る県補助金の決定に伴い、必要な経費の専決処分を承認しました。

◆令和2年度能代市一般会計補正予算（第10号） 192万円
新型コロナウイルス感染症対策として実施している、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費に不足が生じたことから、必要な経費の専決処分を承認しました。

審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

【12月定例会】

議案番号等	議案名等	採決結果	改革ネットワーク (青の会、市民の声、シリウス、 大河の会、日本共産党)							平政・公明党				希望								
			安井英章	小林秀彦	菊地時子	大高翔	梶原一郎	落合康友	安岡明雄	藤田克美	庄司紘八	渡邊正人	原田悦子	針金勝彦	落合範良	渡辺優子	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣	安井和則	
承7	専決処分した令和2年度能代市一般会計補正予算の承認を求めるとについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承8	専決処分した令和2年度能代市一般会計補正予算の承認を求めるとについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
84	能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
85	能代市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
86	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
87	能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
88	能代市地域局設置条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
89	行政手続における押印の見直しに伴う関係条例の整備について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
90	秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
91	新市建設計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
92	能代市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
93	能代市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
94	能代市在宅障害者支援施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
95	能代市農林漁業婦人活動促進施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
96	能代市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
97	令和2年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
98	令和2年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
99	令和2年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
100	令和2年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
101	令和2年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
102	令和2年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
103	令和2年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
104	令和2年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請38	加齢性難聴による「聞こえ」のバリアをなくすため補聴器への公的助成を求めるとについて ※注	継続審査	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳40	安全・安心な医療・介護の実現と、国民のいのちと健康を守ることを求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳41	新型コロナ対策を強化し、安心して介護を継続できるようにするために介護施策の改善を求めると意見書提出について	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	項目1 衛生用品・防護具の安定的な供給、介護従事者・利用者に対する必要なPCR検査の迅速な実施、介護事業所への経済的支援、介護従事者への支援など、新型コロナウイルス感染症に対する対策を強化すること	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目2 2021年4月から実施される介護報酬の改定において、介護の質の向上、安定的な事業所経営、感染症への適切な対応が可能となるよう、介護報酬の引き上げ、見直しを実施すること	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目3 すべての介護従事者の給与を全産業平均水準まで引き上げること、その財源は全額公費負担でまかなうこと	採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
項目4 保険財政における国庫負担割合を大幅に引き上げ、利用料、介護保険料の軽減など必要な時に必要な介護を受けられるよう、介護保険制度の改善をはかること	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※注 請38は、継続審査とすることに対する賛否の態度です。

継続審査…当該会期中に議決できない議案等を、付託された委員会において次の定例会まで、または一定の期限まで、閉会中も引きつづき審査すること。

議案番号等	議案名等	採決結果	改革ネットワーク (青の会、市民の声、シリウス、 大河の会、日本共産党)					平政・公明党					希望							
			安井英章	小林秀彦	菊地時子	大高翔	畠貞一郎	落合康友	安岡明雄	藤田克美	庄司弘八	渡邊正人	原田悦子	針金勝彦	落合範良	渡辺優子	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣
陳42	75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求める意見書提出について	不採択	●	○	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●
陳43	新型コロナウイルス感染症を教訓に感染症対策を含めた地域医療構想に見直しを求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
議7	能代市議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
議8	能代市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
議9	能代市議会会議規則の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
議10	安全・安心の医療・介護の実現と、国民の命と健康を守ることを求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
議11	新型コロナウイルス感染症を教訓に、感染症対策を含めた地域医療構想に見直しを求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	
	議員の派遣について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	

意見書の提出

今定例会では、2件の意見書を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆安全・安心の医療・介護の実現と、国民の命と健康を守ることを求める意見書

◆新型コロナウイルス感染症を教訓に、感染症対策を含めた地域医療構想に見直しを求める意見書

議会報告会 開催中止のお知らせ

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を毎年開催してきました。

令和2年度も開催すべく、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、開催時期を検討してまいりましたが、全国的にその収束が見込めていないことから、感染予防のため、やむを得ず開催を中止することとしましたので、お知らせします。



議場を見学してみませんか

能代市議会では、議会の仕組みなどを市民の皆様知っていただくため、議場見学の受入れを行っております。学校の社会見学、自治会の生涯学習行事などに、御活用されてはいかがでしょうか。普段入ることのない議場を見学することができますので、どなたでもお気軽にお申し込みください。

見学場所：能代市本庁舎 議場

所要時間：30分程度

見学内容：議場内を見学しながら、議会事務局職員が議会の仕組みや議会活動について説明します。

見学可能日時：月～金曜日午前9時～12時、午後1時～4時（土・日・祝祭日、年末年始、議会会期中、委員会開催日などを除く）

申込み方法：見学希望日の1週間前までに、議会事務局へ電話連絡（89-2923）後、申込書を提出。

※詳細は、電話連絡の際に、お問い合わせください。

※なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、御対応できない場合もありますので、あらかじめ御了承ください。



安井 英章

改革ネットフック(青の会市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

二ツ井地域局に総合案内の設置を

【質】二ツ井庁舎建設時は、窓口が多く、町民には分りにくかったため、総合案内が設置された。現在は1階に集中しているが、入り口正面のカウンターは高く、閉塞感を感じる。総合案内を設置できないか。

【答】二ツ井町庁舎が二ツ井町役場新庁舎として開庁した、平成6年11月から2カ月程度、職員が交代して正面玄関の入り口付近で、総合案内を行った。その後、総合案内のために職員配置は行っていないが、各課窓口で案内業務や問合せ等に対応している。市民サービス向上のため、案内業務に対応しやすい窓口配置の工夫等について検討していく。

二ツ井地域局に年金事務所の出張所を

【質】死亡手続など地域局でほとんどの手続ができるが、年金の手続は北秋田市などに行かなければならない。予約もだいたい先の日で、交通手段のない住民にとっては大変である。出張するよう要請できないか。

【答】能代市役所本庁舎会場については、主に能代市山本郡在住の方を対象に、予約制で、毎週火曜日のみ行われている。二ツ井地域局への出張所の設置について、年金事務所へ相談したところ、人員体制等の検討が必要ことから、まずは、要望として承り、日本年金機構本部へ伝える、とのことであり、今後、回答をいただくこととしている。

その他の質問事項

- 市の森林などによるCO₂吸収可能量は
- 仮想発電所による地産地消のエネルギー供給
- イオンSC周辺に住宅の土地開発を考えると

渡邊 正人

平政・公明党

一、二中若が今後も活躍できる場の提供は

【質】おなごりフェスティバルに参加してきた一、二中若が来年8月に運行する「能代七夕天空の不夜城」に参加する方向で検討しているようだが、市の考えは。

【答】一、二中若の運行に関しては、灯笼の保管、維持・管理、運搬、組立て、解体等、人材や経費に關わる負担が非常に大きく、学校単独での運行が困難であり、両校から支援の要望があった。天空の不夜城であれば、運行に関する課題を解決できる可能性がある。と市では考えている旨を両校に伝え、学校では検討を進めており、市教委は支援していく。

令和3年度当初予算編成方針

【質】厳しい財政状況の中にあっても、新型コロナウイルスと闘い、共存・克服を目指しながら、人口減少や少子高齢化といった、以前からの課題に取り組み大変難しい予算になるが、どのような考えか。

【答】総合計画の重要課題である、「若者の定住につながる産業振興と雇用確保」、「子どもを生き育てやすい環境づくり」、「健康をキーワードとした各分野の施策の推進」は、「コロナ後も見据え、積極的に事業を推進する。市民ニーズや地域課題を的確に捉え、将来を見据えた健全な財政運営にも配慮しながら、地域社会の活性化に資する予算を目指す。」

その他の質問事項

- 今後の財政見通しは
- 向能代公民館の改築に取り組む考えは
- 水と階段の広場の再整備

伊藤 洋文

希望

一、二中若はごども七夕に参加しては

【質】一、二中若は能代市の観光政策である天空の不夜城への参加ではなく、のしろ青年クラブが長年主宰しているごども七夕に参加し、先陣後陣になって先輩の晴れ姿を見せる形で検討する考えは。

【答】のしろ青年クラブではスタッフの確保等の課題を抱え、同イベント自体の継続も検討している状況にあると伺っており、一、二中若の参加は運行等に關する負担が大きく、困難であると考えている。運行については、地域貢献の場の確保という視点で諸課題を解決する手立てを探りながら、持続可能な一、二中若であり続けるため、市教委は支援していく。

歴史民俗、美術展示館建設の基本構想は

【質】今年度、文化財保護室が創設され、4人体制で取り組んできているが、歴史民俗資料館・美術展示館の建設を押し進めていくために準備室をつくり、基本構想の策定を目指す考えは。

【答】文化財保護室は、歴史民俗資料館・美術展示館の建設を検討する際には、主体的に関わっていくことになると考えている。準備室の設置については、文化財保護室の体制を充実させることで対応し、基本構想については、全市的な文化財等の整理、分類がある程度進んだ段階で、有識者の方々の助言をいただくながら策定していきたい。

その他の質問事項

- 空き家を若者定住目的で寄附を受ける考えは
- 中心市街地活性化
- 歴史民俗資料と美術展示館の検討状況は

菊地 時子 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナの感染爆発を抑えるため、感染者の把握や保護のためのPCR検査がどこでも実施されるべき。県内でも検査拡充と費用助成を実施する自治体があるが、本市の考えは。

感染が疑われる方への検査費用は、基本的に公費負担となっている。無症状者へのPCR検査について、能代市山本郡医師会からは、定期的な検査が必要であり、効果は薄いとの見があったほか、能代山本地区において、無症状者へのPCR検査を実施するとしている機関はないことから、無症状者に対するPCR検査の費用助成等は考えていない。

家族介護用品支給事業を見直す考えは

国からおむつなどの介護用品支給事業について廃止、縮小に向けた検討を求められているが、誰もが必要とする場合は給付される制度になるよう、医療や介護の総合的な立場で検討すべきでないか。

本事業は、介護保険の交付金を活用しているが、国から廃止・縮小に向けた検討を進めるよう示されている。また、来年度以降、本交付金に定められている上限に達する見込みであることから、交付金の活用は難しく、これまで通りの助成とすることも難しいと考えるが、低所得者や、排尿・排便に介助が必要な方に対しては、必要な事業と考えている。

その他の質問事項

○街路樹の落ち葉を清掃する市民の負担軽減

渡辺 優子 平政・公明党

新婚さん応援事業

結婚に伴う新居への引っ越し費用や家賃などを国と自治体で30万円補助する結婚新生活支援事業。国は来年度、上限を60万円にする。経済的理由で結婚に踏み出せない若者のため、導入すべきでないか。

市では、結婚に関連する支援として、出会い創出イベントを実施する団体等への補助、あきた結婚支援センター会員登録料の助成、関連する情報発信のほか、昨年度は結婚祝い金制度を設け、1組当たり5万円を交付している。市としては、各種アンケート調査結果等から、まずは結婚に至る前の出会い支援等に力を入れていきたいと考えている。

市民でホストタウン・ヨルダン国歌を

能代市は東京五輪・パラリンピックに向け、ヨルダンのホストタウンとなり、開催後も交流を続ける。「ヨルダンの日」を制定し、市民全員でヨルダン国歌を覚え、最高のおもてなしをしてはどうか。

ヨルダンの日の制定については、駐日ヨルダン大使の意向もあり、協定締結日の12月19日を記念日とすることを念頭に、今後大使館とも協議しながら検討していく。ヨルダンの国歌を覚え、歌えることは、最高のおもてなしの一つであるため、まずは市民がヨルダン国歌に触れる機会をつくり、親しみを感じられる取組を進めたい。

その他の質問事項

○带状疱疹予防接種助成事業の拡充
○デジタル活用支援員の制度化

島 貞一郎 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

北高跡地を民間事業者に開放する考えは

北高跡地は、中心市街地の中でも、利便性の高い場所である。イオン出店が間近に迫り、中心市街地の活性化を行うため、民間事業者に開放し、知恵を出していただくことは考えられないか。

北高跡地は、能代駅前位置する利便性の高い公共用地であり、その利活用については、中心市街地の活性化にも関わる重要なものであると認識している。今後、利活用の具体化を進めていく中で、効果的な民間活力の導入等も含め、検討していく必要があると考えている。

エネルギーのまちは何を目指しているのか

エネルギーのまちは、どのようなまちになるかと考えているのか。市民はどのような利益を受けることができるのか。

次世代エネルギー導入により、地域経済と産業の活性化、エネルギー確保による安心な生活、様々な取組が生まれる先進地を目指している。市民への恩恵として、風力発電設備の建設・メンテナンス、港湾整備等に係る経済波及効果と雇用の創出、非常時の電源確保、早期の水素社会の実現、市民ファンドの導入による市民への還元等が期待できる。

その他の質問事項

○北高跡地の現在の検討状況
○地球温暖化等に市が担う役割は

小林 秀彦

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

学校給食費の一部助成を検討すべき

【問】 全国の自治体で、学校給食費の無償化や一部助成の実施が拡大されてきている。本市でも、保護者の経済的負担を軽減するため、全ての児童生徒へ学校給食費の一部助成を検討できないか。

【答】 学校給食費は保護者負担が原則であり、本市の年間の給食費は約1億7000万円である。現在、就学援助に該当する児童生徒の保護者には、給食費全額を助成しているが、全ての児童生徒への一部助成については、今後、他自治体の動向や財政状況を勘案しながら、子育て支援全体の中で検討する必要があると考えている。

(仮称)能代山本広域風力発電事業

【問】 農用地区域から除外を行うためには、法に定められた5つの要件を全て満たすことが必要だが、今回の大形風車の設置は、全てを満たしているとは言えないのでないか。

【答】 能代市農山村地域再生共生協議会では、農用地以外の用途に供する必要性や代替性、農地の総合的な利用・農地の利用集積・農業用施設の機能等に支障がないこと、土地基盤整備事業完了後8年が経過していることを除外基準とする農業振興地域整備計画の変更と同様の要件に合意されていることから、農振除外の要件を満たしていると考えている。

その他の質問事項

- 人・農地プランの実質化
- 熊対策

安岡 明雄

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

まちづくりは市民参画が基となるのでは

【問】 北高跡地の構想など施策を進める上で、主権者である市民の関わりが欠かせない。ワークショップなど市民参画を促すことが、完成後の活用につながり、市のまちづくり推進にとって重要ではないか。

【答】 市ではこれまで各種施策の推進に当たり、アンケートやパブリックコメント、ワークショップ等により、市民の意見を反映する仕組みを取り入れてきた。北高跡地の利活用については、集客機能や交流機能を有する複合施設等を検討しており、今後、利活用を具体化していく中で、効果的な市民参画の手法等についても検討していきたい。

移住定住をどのように進めていくべきか

【問】 移住相談者が抱く「能代での暮らし」。ベストな選択ができるような対応が重要である。先輩移住者地域、行政の3つのチカラで伴走するなど先進事例を参考に、関係人口や移住者増につなげてはどうか。

【答】 市では、移住体験ツアーの実施や、空き家バンクの運営、移住交流サロンの開催等、移住前から移住後まで、きめ細やかにサポートしているほか、移住コーディネーターを配置して、ワンストップでの相談対応を行っている。また、移住希望者と市内企業のマッチングにも取り組んでおり、今後さらなる相談体制の充実を図り、移住定住を推進していきたい。

その他の質問事項

- 新型コロナなど厳しい状況での経済対策
- 地域まちづくり活動への支援を促進しては
- ふるさと納税を活用した能代の魅力発信

落合 康友

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

渡り鳥保護区と風力開発

【問】 能代山本広域風力発電事業の建設予定地、東雲台地は、天然記念物ガンの主要な飛行ルート、採餌場であり、当市は世界的に希少な生態系を有している。保護区として風力発電を除外すべきではないか。

【答】 一定規模以上の発電事業実施では、環境影響評価制度に基づき、周辺環境への影響を予測し、環境負荷を可能な限り回避、低減する方を講じることになるほか、市では再生可能エネルギー事業の基本指針を定め、事業者が周辺環境への配慮、関係法令の遵守等を求めている。渡り鳥の主要なルートや採餌場について保護区等を設けることは考えていない。

新型コロナワクチン非接種者への差別

【問】 新型コロナワクチンは、副作用への懸念等の理由から、接種を拒否する考えの人が少なくないと思う。コロナに限らず、接種の判断は個々の自由であるべき。強制や差別を生じさせないための体制づくりは。

【答】 改正予防接種法において、国民には原則として接種の努力義務が生じるが、ワクチンの有効性や安全性が十分に確認できない際は、適用しないとされている。接種を望まない方も想定されるが、いかなる差別もあってはならないことであり、状況に応じて市民への周知や相談対応を行っていきたい。

その他の質問事項

- 地域循環共生圏を重点的に進める考えは
- エネルギーのまちづくりと生物多様性
- 任期締めくくりの来年度予算編成の方針

大 高

翔

改革ネットワーク（青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党）

「客貨混載」の取組について市の考えは

【問】当市で赤字補填している公共交通の持続的かつ合理的な運行の一環として、例えば運送事業者との連携を視野に入れながら、人と貨物を同じ車両で一緒に運ぶ「客貨混載」を導入する考えは。

【答】他市町村では、路線バスの乗客数が減少し続けている交通事業者と、ドライバー不足などから物流網の維持が困難になっている物流事業者が相互連携し、路線バスを活用し宅配便輸送を実施している事例がある。こうした取組は、事業者の収益改善につながるものであり、公共交通を担う事業者が主体的に取り組むものと考えている。

申請許可簡易化を関係機関に要望しては

【問】畠町通り沿いの歩道を活用し、官民連携で行った社会実験を基に、行政の沿道店舗の路上利用の許可手続の簡易化を、国、県をはじめ、関係機関に要望するなど、市の積極的な動きも必要ではないか。

【答】歩道等の道路を使用するには、道路管理者へ占用等の許可申請、警察へ使用許可申請を行うなど、関係機関と協議の上進めることになる。申請する方と道路管理者、警察の3者による事前調整をすることで、申請の一括受付等、許可申請手続を簡素化できることとなっているため、関係機関と連携して対応していきたい。

その他の質問事項

- 移動販売による地域活性化
- 地域おこし協力隊員
- 交付金による大学誘致の考え

各委員会での主な審査概要

議会基本条例策定特別委員会

12月14日に開催された委員会では、各条文について12回目の検討を行った。

「会派」及び「議員の報酬」に関する条項について

【意見】このまま意見が平行線をたどるのであれば、2つの条項を削除するという考え方もあるのではないか。

【協議結果】再度会派で意見を取りまとめ、検討を要することとした。

前回の委員会において出された、正副委員長に対する意見「条例案策定に向け、意見等を調整する努力をしてほしい」について

【委員長】3会派で調整の機会を設けていただくよう、3会派の会長にお願いし、調整を図っていただいた。

その結果、会長同士では、一定の合意が得られ、その上で改革ネットワークからは、会派内で改めて相談する、といった意見が出された、と伺っている。

少しでも合意形成が図られるよう努めている、と委員長から報告があった。

決定していない2つの条項が、次回委員会においても、合意が得られない場合の対応について

【委員長】決定していない2つの条項について、当初のスケジュールから大幅に遅れている。

正副委員長としては、任期中には条例を制定したいと考えている。今後のスケジュールを考慮すれば、3月定例会の本委員会が、条例案策定の最終期限と考えることから、次回の委員会において合意が得られない場合は、採決により決定することとした。

【意見】採決により条例案を決めることは、条例制定時においても全会一致とならないことが懸念される。よって望ましくない。

【意見】次回で合意できない場合は、採決により決定することもやむを得ない。

【協議結果】意見が2つに別れたため、決を採ったところ、同数となったため、委員長において、次回委員会において合意が得られない場合は、採決により決定すべきものとした。

(落合範良)

総務企画委員会

が見られたことから、これまでの実績等を踏まえて算定した。

質 能代市地域局設置条例において、二ツ井地域局における現体制との違いは。

答 法的な位置づけが異なり、現在は、市町村の合併の特例に関する法律に基づく地域自治区事務所であるが、条例施行後は、地方自治法に基づく支所となる。

質 条例制定による行政事務への影響は。

答 事務分掌、職員配置等について、現行を引き継ぐ予定であり、影響ないと考えている。

質 新市建設計画の計画期間を、5年延長の20年間とすることを踏まえた、財政計画における合併特例債の活用方針は。

答 合併特例債は、新市建設計画に記載された様々な事業に活用できる有利な起債であり、将来負担についても考慮しながら、残る計画期間内に上限額まで活用する方針で考えている。

質 入札不調の課題解決に向けた取組は。

答 発注時期の平準化等に取り組みとともに、関係業界の事情を伺いながら、適切な工事発注のための方法を、今後も検証していきたい。

質 ふるさと納税寄附金の追加補正の要因は。

答 コロナ禍での社会情勢の変化に伴うポータルサイト活用の増加等が要因と考えている。昨年は、12月に申込みの半数近くが集中する傾向

質 オンライン会議の環境整備の内容は。

答 現在、庁内用としてオンライン会議用の端末2セットで対応しているが、需要が多いことから、本庁舎、二ツ井町庁舎、合わせて5セットを追加配置したいと考えている。



質 道の駅ふたついの水源の現状は。

答 今年7月に、取水量が毎分5リットルまで減少したため、9月に揚水管の底を抜き、より深い位置からの揚水を実施したところ、40リットル程度を確保できた。少なくとも25リットルの取水が安定的に必要であることから、現在の水源が今後も活用可能であるか、調査を実施したいと考えている。

質 地域防災計画推進費の防災計画策定業務中止の経緯は。

答 県の地域防災計画見直しに合わせた事業実施を予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、県の策定に時間を要したほか、防災会議の開催が困難となったため、中止を判断した。来年度の策定を予定している。

(渡邊正人)

文教民生委員会

質 能代市国民健康保険税条例の一部改正に関し、現在の軽減措置対象者に与える影響は。

答 この条例改正は、国民健康保険税の軽減措置へ影響が出ないよう、対象となる所得基準を見直すものであるため、現在の軽減措置対象者が対象から外れるなどの影響はない。

質 能代市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正に関し、能代市における主任介護支援専門員の配置状況は。

答 休止中の事業所を除いた居宅介護支援事業所32事業所中、6事業所が未配置であるが、令和6年度までには、5事業所が配置できる見込みであり、1事業所が未定である。

質 介護保険保険者努力支援交付金の内容は。

答 要支援・要介護状態にならないように、また、より重度化しないように、国が特に力を入れている39項目の評価指標に対する市町村の取組状況に応じて交付されるものである。

質 高額介護予防サービス費相当事業費の内容は。

答 訪問介護予防事業及び通所介護予防事業の利用者自己負担額は、世帯所得等により上限額が決められており、この上限額を超えた分を利

用者に払い戻す事業である。

質 その申請手続方法は。

答 対象者には申請書を郵送しており、この申請書を提出していただくことで手続ができる。

質 障害者補装具費を追加補正する理由は。

答 今年度は、特殊な車椅子や義手があつたことにより、予算不足が見込まれることから追加補正するものである。

質 高齢者住宅改修助成事業費の対象と定めていない製品等の取扱いは。

答 対象については、ガイドラインに定めているが、本人が希望するものが出てきた場合は、個別に検討させていただきたい。

質 小・中学校管理費において、落雷被害に伴う設備の補修経費が予算計上されているが、避雷針の設置の有無は。

答 避雷設備は建築基準法において、高さ20メートルを超える建築物に設けることが定められているが、落雷被害を受けた学校はこの高さに満たないため、設置していない。



文教民生委員会の様子

(安井利和)

産業建設委員会

質 能代市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の別表における計画給水人口及び計画1日最大給水量の設定根拠は。

答 計画給水人口は、県に届出している能代市水道事業の計画人口4万3650人と、二ツ井・荷上場地区簡易水道事業の計画人口4010人を足し合わせたものであり、計画1日最大給水量は、両事業の施設における給水能力の量を足し合わせたものである。

質 経営力強化緊急支援事業費補助金の補助内容は。

答 県の新型コロナウイルス感染症対策事業を活用して、畑作に対する機械導入費の2分の1の助成に加えて、協調助成として認定農業者及び認定新規農業者に対しては8%、認定新規就農者のうち、非農家出身者については25%上乘せして助成するものである。周知については、既存の類似する事業に対し来年度助成を要望している農家等に電話連絡し、今回の事業への移行について確認している。

質 6次産業化推進事業費の補正内容は。

答 当初、100万円の補助金を1件分予算計上していたが、3件の補助申請があつたため、追加予算を計上した。農家の所得増大に向け、今後も6次産業化に対して支援していきたい。

質 もつくん夏祭りの主催者と道の駅ふたついの運営者はほぼ重複するが、両者が連携し、もう少し二ツ井の商店街へ誘客できないか。

答 機会を捉えて各団体と話し合いをし、要望や意見を踏まえ、連携も模索しながら進めていきたい。

【市当局からの報告】

大館能代空港利用促進助成金の一時引き上げについて

現在、大館能代空港東京羽田便については、新型コロナウイルスの影響により、午前便のみが運航されている状況にあるが、2便への復便を実現するための利用者の確保を企図し、助成金を一時的に引き上げる。

助成金の引上げ額と期間については、助成額を現在の片道当たり2000円から5000円に引き上げ、助成期間は令和3年1月1日から3月31日分までとしたいと考えている。財源については、今年度の助成金の予算の範囲内で行いたいと考えている。



大館能代空港

(伊藤洋文)

議会の主な動き

10月～12月

- 11月20日 会派代表者会議
議会運営委員会
- 30日 12月定例会開会
議会運営委員会
- 12月8日 各常任委員会
議会運営委員会
- 10日 議会基本条例策定特別委員会
会派代表者会議
議会運営委員会
- 14日 議会運営委員会
12月定例会閉会
- 16日

議長の主な動き

10月～12月

- ・(仮称)イオン新能代ショッピングセンター
新築工事安全祈願祭
- ・能代山本市町議会議長情報交換会
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ・秋田県市議会議長会臨時会
- ・能代厚生医療センター病院運営委員会

◎10月～12月は、議長交際費の支出はありませんでした。

請願・陳情の提出期限

3月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日(2月22日)の午前10時までとなります。
 これまでは提出者の押印が必要でしたが、手続における押印の見直しにより、署名の場合は押印不要となりました。(記名及び法人の場合は押印が必要です。)

「議会を傍聴しませんか」

本会議はどなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を聞き取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。

◎12月定例会の傍聴においては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御協力いただき、誠にありがとうございました。

3月定例会の

予定

(招集場所：能代市本庁舎議場)

- 2月22日(月)……開会・提案説明
- 3月1日(月)～4日(木)
……………一般質問・議案の質疑
- 5日(金)、8日(月)
… 常任委員会・予算委員会(分科会)
- 9日(火)
… 議会基本条例策定特別委員会
- 16日(火)… 予算委員会(全体会)
- 18日(木)……………議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

1月に入り、寒さが厳しくなってきました。さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、政治や経済、医療機関等、コロナ対策に費やされた1年でした。市内の飲食業、中小企業など、市民生活にもその影響が広がっています。

こうした中、市では、国、県の支援策と合わせた予算を12月議会で追加決定しています。

今年もコロナ禍との闘いが続く年となるのではと危惧していますが、ワクチンの開発など、明るい兆しも見えてきています。

我々議員も、市民の皆さんが希望を持って暮らしていけるよう、市民の声を届けてまいります。
 (小林秀彦)

【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501
 能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

能代市議会 広報委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 渡邊 正人 |
| 副委員 長 | 伊藤 洋彦 |
| 委員 | 小高 秀彦 |
| 委員 | 大高 秀彦 |
| 委員 | 安部 康友 |
| 委員 | 落合 良 |